

■ 施策評価シート

施策番号	18-01-①	まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	農林水産
		基本方針	農業の振興
施策名	持続的・安定的な農業経営の確立		

施策の概要
 新しい技術や生産方式の導入を進めつつ、生産・流通の改善を図り、安定した農業経営の確立を図ります。また、草津ブランドの促進や6次産業化等、農業の持続的な発展を図ります。

成果指標(単位)	認定農業者数(件)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	72	72	72	72.0	72.0
実績値	74	65	—	—	—

成果指標実績に対するコメント
 認定農業者数は前年度より9件の減少となった。いずれも5年おきの認定更新において、高齢による規模縮小や今後の規模拡大を検討していないことを理由に更新しなかったもの。

施策の達成度評価
 新規認定が1件あったものの、高齢や体調不良を理由として認定の更新を行わない農業者が10件あったことから大幅な減少となった。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方
 今後も高齢等を理由として更新を行わない農業者がいると想定されることから、認定を受けていない方に対して、認定農業者を要件とする施策や支援措置の周知を図り、認定農業者となるよう働きかけていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津ブランド力強化事業	農林水産課	○	草津ブランド推進協議会において、認証品目のPRや販売促進およびブランド力強化の取組の支援を行った。
水田営農推進事業	農林水産課	○	5月の農業懇談会開催時に制度説明を行い、普及促進を図った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
担い手育成支援事業	農林水産課
畜産振興対策事業	農林水産課
農業者年金運営事業	農業委員会事務局

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	18-01-②	まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	農林水産
		基本方針	農業の振興
施策名	農地の保全と農業的土地利用の増進		

施策の概要

未整備地域の整備や農地の保全による優良農地の確保と併せ、担い手への農地集積など農業的土地利用の増進を図ります。また、営農環境の整備のため草津用水二期事業等を促進します。

成果指標(単位)	担い手への農地集積率(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	52.0	53.4	54.8	56.2
実績値	50.6	58.5	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

担い手への農地集積率は前年度より7.9ポイント増加した。個人間、農協、中間管理機構を介した利用権設定がいずれも増加しており、実績値の向上につながった。

施策の達成度評価

目標値に対する実績値の達成度は約112.5%であった。引き続き担い手への利用集積が図られるよう各種事業の周知に努める必要がある。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

農業振興地域整備計画の策定を完了することにより、計画に基づいた優良農地を確保することに併せて、農地中間管理事業等を推進することで、農地の担い手への集積・集約化を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
農業振興地域整備計画策定事業	農林水産課	△	平成29年度に計画策定予定であったが、平成30年度内での策定となり、事業繰越となったため。
有害鳥獣捕獲事業	農林水産課	○	捕獲の実施や、侵入防止柵設置等の被害防止施策により、有害鳥獣による農作物被害の減少に努めた。
土地改良区事業費補助金事務 (草津用水・北山田畑地)	農林水産課	○	土地改良区が実施する土地改良事業に対する支援により農業用施設の機能維持更新に努めた。
土地改良事業費補助金事務	農林水産課	○	地元主体で取り組む土地改良事業に対する支援により施設の機能維持更新に努めた。
農業委員会運営事業	農業委員会事務局	○	法令に基づく許可事務の適正執行、農業委員会の適正な運営に努めた。また、『農地等の利用の最適化の推進に関する指針』を定め、「遊休農地の解消」「担い手への農地利用集積」に向けた具体的な推進方法を定めるための調整を図った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
人・農地問題解決加速化支援事業	農林水産課
農地中間管理事業	農林水産課
ほ場整備地元負担軽減補助金事務	農林水産課
土地改良事業推進対策事務	農林水産課
土地改良施設維持管理事業	農林水産課
土地改良事業関係団体負担金事務	農林水産課
県土地改良事業費負担金事務	農林水産課
農地基本台帳整備事業	農業委員会事務局

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	農林水産
基本方針	農業の振興

施策番号	18-01-③
施策名	市民ニーズに応える地産地消の推進

施策の概要

食育と連携した地産地消の流通システムを構築し、農業の多面的機能への市民理解や地元農産物への信頼向上等、生産者と消費者の結びつきを強めます。

成果指標(単位)	地元の農産物を購入するよう心掛けている市民の割合(%)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値		67.0	68.0	69.0	70.0
実績値	51.5	49.5	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、地元農産物を購入するよう心掛けている市民の割合は、前年度より2ポイント減少した。草津産農産物紹介パンフレット「ベジクサ」を草津市へ転入された方や各種イベントで配布したり、広報やシティセールス、HP、各種マルシェ等で草津産野菜「ベジクサ」をPRしたが、成果に結びつくには、時間が必要と考える。

施策の達成度評価

草津野菜マルシェ(2日)や次世代マルシェ(4日)の開催を支援することで、生産者と消費者が交流しながら、地元農産物「ベジクサ」をPRし購入していただくことができた。また、平和堂におけるJA草津市インショップの常設を支援(アル・プラザ草津、志津東草津店)することで、市民を中心に地元農産物「ベジクサ」を手にとっていただく機会を増やすことができた。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

地元農産物の認知度を高め、購入していただくために、より一層地元農産物のPRに努める必要がある。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
「道の駅草津」管理運営事業	農林水産課	○	農水産物振興の拠点施設として、日常的な管理運営と都市住民との交流を図った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	農林水産
基本方針	農業の振興

施策番号	18-01-④
施策名	「農」のあるまちづくり

施策の概要

環境に配慮した市民生活にうるおいをもたらす農業・農村環境の保全を図るとともに、市民が「農」とふれあう機会の場を創出します。

成果指標(単位)	農業体験に参加した人の数(人)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値		1,850	1,900	1,950	2,000
実績値	1,770	1,885	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

農業体験に参加した人の数が115人増加した。市内14小学校でのたんぼのこ体験事業の支援を通して、農業を体験する児童の数が増加したことが大きな要因と考える。

施策の達成度評価

たんぼのこ体験事業の支援では、子ども達が農業体験を通じて、食の大切さや、自然環境について学ぶことができた。また、草津市農業振興協議会と連携した市民農園等を通して、農業に親しむ機会を提供できた。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

引き続き市内14校でたんぼのこ体験事業を実施いただき、支援していく必要がある。また、市民農園についても、草津市農業振興協議会と連携し、適正に運営していく必要がある。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
農業多面的機能発揮促進事業	農林水産課	○	事業取組目標の地域において活動が実施されており農地や水路等の農業生産基盤の機能維持が図れた。
農業振興対策事務(たんぼのこ体験事業)	農林水産課	○	市内14小学校における、たんぼのこ体験事業を支援した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
環境保全型農業支援事業	農林水産課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	農林水産
基本方針	水産業の振興

施策番号	18-02-①
施策名	水産業の経営の安定化

施策の概要

高付加価値の加工製品の拡大等により、水産業の経営の多角化・安定化を促進するとともに、地元水産物の消費拡大を図ります。

成果指標(単位)	地元の水産物を購入しよう心掛けている市民の割合(%)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値		26.0	27.0	28.0	29.0
実績値	25.3	26.4	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

地元の水産物を購入しよう心掛けている市民の割合は前年度に比べ、1.1ポイント増加した。市民が直接水産物と触れ合うことができる水産まつりをはじめとするPR活動の成果と考えられる。

施策の達成度評価

水産まつりや草津ホンモロコ生産組合による試食販売等のPR活動の成果が表れた。

評価に基づいた平成31年度 of 取組みについての考え方

今後のさらなる水産振興のため、各関係機関と連携を図りながら取り組んで行く。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水産振興協議会活動補助事業	農林水産課	○	草津市水産振興協議会への支援を通して地元産水産物のPRに努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待通りの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	18-02-②	まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	農林水産
		基本方針	水産業の振興
施策名	漁場環境の保全と漁業資源の確保		

施策の概要

天然の産卵繁殖場など漁場環境の保全に努めるとともに、漁業資源の安定を確保するため“獲る漁業”から“つくり育てる漁業”への転換を進めます。

成果指標(単位)	漁獲量(kg)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	26,500	26,500	26,500	26,500
実績値	27,067	25,095	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

昨年に引き続き、水草の刈り取り等漁場環境の保全活動を行ったが、漁獲量の実績は、昨年度に比べ1,972kg減少した。

施策の達成度評価

琵琶湖の日に行うごみ回収等の琵琶湖の漁場環境の保全活動により、在来魚が生育しやすい環境づくりや、琵琶湖(漁港)を利用する人にとっての良好な環境づくりに寄与することができた。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

今後もごみの回収等を通じて琵琶湖の漁場環境の改善および保全に取り組む。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
漁港管理事業	農林水産課	○	指定管理者による適切な漁港管理を行うことができた。
水産業振興対策事業	農林水産課	○	市章の制作等、淡水真珠の加工品の開発が展開できた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。